

1 学校の統合後の校舎について

ただいまの 大場 奈維 議員のご質問にお答え申し上げます。

学校の統合後の校舎について、であります。まず、小学校・中学校の統合に当たって、双方どちらの校舎を使うようになるか、という基準につきましては、小学校同士及び中学校同士の統合の場合、地域性や通学条件、教室数や施設の老朽化の状況などを踏まえて検討・決定しております。また、学校の統合においては、特色のある学校行事や教育活動などを、どのように統合後の学校へ生かしていくかなどを含め、「沼田市立小中学校統合準備委員会」や「総務部会、教育活動部会、学校環境部会」の３つの専門部会において、保護者や地域の代表者などを交え、統合に伴う多くの項目について、協議・調整することとしております。

次に、統合によって使わなくなる学校の校舎をどうするのか、についてであります。大場 議員のおっしゃるとおり、各学校にはそれ

ぞれ歴史があり、地域に根差した大切な財産でありますので、安易に取り壊していくという考えはありません。しかしながら、学校施設の維持管理には多額の費用を要するほか、老朽化がさらに進めば建物等の改修工事も必要となることから、施設の老朽具合や周辺環境への影響など、各施設の状況に応じた有効活用が図られるよう、市長部局と連携しながら、適切に対応してまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、大場 奈維 議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。